

JENESYS2015（派遣プログラム） （ラオス, 大学生）の記録

1. プログラム概要

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、ラオスへ日本の大学生・大学院生 22 名が派遣され、日本の政治、社会、歴史及び外交政策に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、2月16日から2月24日までの8泊9日の日程でプログラムを実施しました。

2. 参加大学・人数

西南学院大学 3 名、東北芸術工科大学 10 名、長崎大学 2 名、名古屋外国語大学 1 名、名古屋学芸大学 1 名、北海道教育大学 5 名、

3. 訪問地

ラオス人民民主共和国

4. 日程

- | | |
|----------|---|
| 2月16日（火） | 成田国際空港より出国、ハノイ経由でビエンチャン着 |
| 2月17日（水） | 【表敬訪問】在ラオス日本国大使館、ラオス青年同盟
【視察】青年海外協力隊活動現場（ラオス国立博物館）、
JICA ラオス事務所、ナンブ広場 |
| 2月18日（木） | 【学校交流①】ラッタナ経営大学
【企業訪問】SANTICS LAO Co., Ltd.（縫製業）
【視察】ワットシームアン |
| 2月19日（金） | 【学校交流②】ラオス国立大学
【企業訪問】ビエンチャンバス公社
【視察】ペーン・マイ・ギャラリー（織物）、
タラート・ファ・クア（地元市場） |
| 2月20日（土） | 【市内視察】タートルアン、ワットシーサケート、
パトゥーサイ（凱旋門）、ターゴーン |
| 2月21日（日） | 【ホームビジット】、【視察】ナイトマーケット |
| 2月22日（月） | 【視察】アジアの障害者活動を支援する会（ADDP）、サイローム幼稚園
【ワークショップ】報告会準備 |
| 2月23日（火） | 【報告会/歓送会】【視察】タラート・サオ（朝市）
ビエンチャンより出国 |
| 2月24日（水） | ハノイ経由で成田国際空港着 |

5. JENESYS2015 派遣プログラム記録写真 (派遣国：ラオス)



2/17 【表敬訪問】
在ラオス日本国大使館



2/18 【学校交流①】
ラッタナ経営大学



2/19 【学校交流②】
ラオス国立大学日本センター



2/19 【企業訪問】
ビエンチャンバス公社



2/21 【ホームビジット】



2/23 【報告会】

6. 参加者の感想

◆長崎大学

今回の訪問で、ラオスと日本が関係している場所を複数訪れましたが、日本とラオスの関わりは予想以上に深いものでした。現地の学生に、「ラオスの学生にとって JENESYS はどういう位置づけなのか？」という質問をすると、「JENESYS のプログラムは本当に人気で、公募が出たらすぐに応募しなければいけない。皆日本に行きたがっている」ということでした。私自身とラオスの学生との認識のギャップと、いかにラオスの人々にとって日本のサポートが助けになっているかを気付かせてくれました。日本政府、現地の企業、それぞれアプローチは違っても、サポートする際にラオスの人々を尊重する姿勢が伝わってきました。ラオスの人々の良さは、他の国とは違った部分、共通の部分はありますが、本当に数えきれないほどたくさんありました。周辺国よりも経済的には遅れているという現状で、発展のスピードが速いという認識で、私たちの中では発展の過程でラオスの国民性が失われてしまうのではないかという不安が出ました。そこで、帰国後にすべきこととして、ラオスの国民性の素晴らしさ、文化等を伝え、サポートする側が常にラオスに配慮した計画づくりができるようにしたいです。国民性、文化を理解でき、かつ、ある程度継続したサポートができる日本だからこそ、その手法に共通の理解を持つことが重要だと考えました。

◆東北芸術工科大学

今回ラオスを訪れ、最も印象に残ったことはラオスの大学生と交流し、様々な体験をさせてもらったホームビジットでした。一緒に料理することから始まり、食事を共にしたこと、そして、おまじないの儀式をしてもらったことでした。110歳を超えるお祖母さんをはじめ、親族の方々からいくつも祈りを込めていただき、手首に紐を結び付けていただきました。大変幸せな空間でした。

日本ではだんだんと無くなってしまった親族間のコミュニティ、人と人との繋がりの濃さを体感しました。私は普段コミュニティデザインを学んでいるので、日本に帰り、ラオスで感じた幸せな雰囲気を生み出せるようなスキルを身につけていきたいと思いました。そしてこの経験を、自分の学科や大学から広め、より多くの人に伝えていきたいと思います。

◆名古屋学芸大学

今回の訪問を通じて、特に印象に残ったことは2つあります。1つ目は、現地の大学生との交流です。ラオスの大学生は日本語、英語等教養がとてもあり、大変親切で、とても温かく私たちを迎えてくれました。日本語を学んでいるからという理由もありますが、私たちよりも日本について詳しいのではないかというほどとても驚きました。2つ目は、前述と関連して SNS をはじめとした情報通信に関するものの普及です。ラオスの人々はコミュニティをととても大切にしていることから、人から人への繋がりが深く、また結婚式に多くの人を招待するように、人との出会いが多いと感じました。その結果、自分を人に表現する力が長けているのではないかという印象を、ラオスの人々と関わる

中で受けました。帰国後は、ラオスの人々の温かさ、優しさ、笑顔、文化、食、慣習等伝えていきたいことはたくさんあります。これらを一つ一つ SNS で発信していきながら、日本人に足りないと言われていた自分を表現する力を日本人がつけていけるように、ラオスの人々との関わりを続けていきたいと思いました。そして、日本のことも勉強し続け、ラオスの人だけでなく、全世界の人々に日本の食や人の親切さ、自然と新しいものの融合を伝えていきたいと思いました。

7. 報告会での報告内容(帰国後の発信計画)

<div data-bbox="229 551 807 925"> <h3>Contents</h3> <ul style="list-style-type: none"> •LAO and JAPANESE CULTURE •LAO and JAPANESE PEOPLE •HOW to SHARE and SPREAD </div>	<div data-bbox="852 551 1361 913"> <p>Ethnic</p> <p>49 different ethnic languages</p> <p>But...</p> <p>There are regional dialects in Japan!!</p> <p>One ethnicity and Language</p> </div>
<p>気づき：両国の文化・人の違い</p>	<p>気づき：多様な言語の存在</p>
<div data-bbox="236 1037 667 1391"> <p>Action Plans</p> <p>Step.1 Laotianize + Step.2 Spread info</p> <p>Step.3 Future plan</p> </div>	<div data-bbox="858 1037 1356 1391"> <p>Step.1 Laotianize</p> <p>Plan</p> <ul style="list-style-type: none"> •Pervade Japan with Laos •Talk About Laos •Use "Lao" </div>
<p>アクションプラン：3つのステップで実施</p>	<p>アクションプラン：①ラオ化 ラオスの文化を浸透させる</p>
<div data-bbox="261 1541 778 1917"> <p>Step.2 Spread info</p> <p>Plan</p> <ul style="list-style-type: none"> •SNS •Display of picture •Events </div>	<div data-bbox="868 1541 1299 1917"> <p>Step.3 Future Plan</p> <p>Plan</p> <ul style="list-style-type: none"> •Popularized <u>Jenesys</u> Program •Increase Tourists from Japan •Popularize Laotian Products </div>
<p>アクションプラン：②発信（英語） SNS やイベントを開催して両国の魅力を発信</p>	<p>アクションプラン：③将来計画 両国の交流を推進する</p>